



BNI 三重リージョン ニュースレター

【2017年8月号】

【BNI公式ポッドキャストより】

成功に不可欠なリファーマルの評価

By Dr.Ivan Misner

今日は、1月に **SuccessNet** に掲載した記事について話したいと思います。「成功に不可欠なリファーマルの評価」です。自分の受け取ったリファーマルを追跡管理することが BNI ではとても大事です。評価なくして成功はありません。自分が何らかの事柄について成功したと言えるかどうかを知るためには、進捗の評価が必要になります。「評価なくして成功なし」というわけです。

この話題に関連して、これまで信頼性の高いデータをたくさん集めてきました。それを、このポッドキャストで皆さんと共有したいと思います。幾つかは、出版したばかりの私の新書「ビジネスネットワークキングとセックス」からの引用です。念のため言っておきますと—この話は以前のポッドキャストでもしたと思いますが—この本はネットワークキングに関連したジェンダー（性別）の話です。

本のタイトルが「ビジネスネットワークキングとジェンダー」だったら、今頃閑古鳥が鳴いているでしょう。だれも目を留めてくれないと思います。男女のネットワークキングにおける違いについて書かれています。この本で強調したことの一つは、ビジネスの追跡管理がネットワークキングでの成功にどう結びつくか、ということです。世界 12,000 人の経営者へのアンケートに基づいて書かれています。

本の中で、ひとつの表を提示しました。同じ表を **SuccessNet** に掲載しましたが、このポッドキャストにも記事へのリンクを貼るといいかもしれませんね。経営者に尋ねた結果を示した表です—経営者たちが、稼いだお金を遡って追跡管理するシステムを持っているかどうかという質問に答え、その結果をネットワークキングで成功しているかどうかという視点から集計したものです。表に示された結果はきわめて明瞭です。ビジネスを追跡管理するシステムを持っている人は、ビジネスの成功にネットワークキングが重要な役割を果たした

と感じる確率が高くなっています。

さらに目を引くのは、ネットワーキングがビジネスの成功に重要な役割を果たしていないと感じている人は、ビジネスを追跡管理するシステムを持っていない確率を持っている人のほぼ 2 倍近くになるのです。回答者の中で、ネットワーキングがビジネスの成功に重要な役割を果たしていないと言った人たちのうち、66%が稼いだお金を遡って追跡管理するシステムを持っていませんでした。34%の人たちはシステムを持っていました。逆も同様です。システムを持っている人たちは、多くの割合の人たちが、ネットワーキングを通じて成功していると感じています。

「評価なくして成功なし」というわけです。私だけが主張している訳ではありません。確固たるデータがあります。ビジネスを追跡管理するシステムを使わない人たちは、ネットワーキングの努力が報われていないと感じる確率が高いということがデータから明らかです。これは、BNI のメンバーであるあなたにとって、どういう意味があるのでしょうか。

それは、もらったリファーマルとその価値を追跡管理しなければならない、ということに他なりません。さらに望ましいのは、チャプター全体でそれを推進することです。それをサポートするために、評価方法を説明したドキュメントをつくりました。このポッドキャストにもリンクを付けます。

また、SuccessNet オンラインで 2012 年 1 月に発表した記事「成功に不可欠なリファーマルの評価」にアクセスすれば、手順書を入手できます。自分のもらったリファーマルの価値を追跡管理し、評価するための BNI の手順書です。これは、1to1 の数や BNI で受けた教育プログラムなど、他のいくつかのことも管理できるものになっていますが、中心になるのはリファーマルの追跡管理です。BNI における過去最高の 1 年にしたいのなら、しっかり腰を落ち着け、獲得したビジネスの追跡管理を行う必要があるでしょう。これは単なるアドバイスではありません。既に実証済みだということです。ビジネスをしっかり追跡管理できている人は成功する確率が高いという明白な根拠があります。

手順書の話に戻りたいと思います。この手順書には、リファーマルの価値をどのように評価するか、が書かれています。少々込み入っていますが、必要なことは全て網羅しています。

知っておいてほしいのは、「リファーマルの価値をどう評価するのか？」という問いに対する分かり易い回答はないということです。例えば、銀行家が自分の出した貸付金の価値を評価するのと、弁護士がクライアントに課す時間当たりの金額を評価するのとでは、意味が大きく違います。全体に渡って適切な数値を決めるのは容易ではないのですが、この

手順書では、それを行いました。完全なものではありませんが、メンバーの皆さんにはこの手順書に沿って進めてほしいと思います。

これが世界中の BNI に共通した評価手法だからというだけではなく、BNI に関してまとめられたいくつかの論文のベースになるものだからです。私のものはそのうちの一つですが、他にもいくつかあり、この手法は其中でリファールルの価値を評価する際に使用したものです。

論文のことについて触れたのは、論文の審査委員会がこの情報を評価し、肯定したのであれば、それは価値があり、応用できるものだと言えると思うからです。この手順書をまとめる中で、品質管理がされているということも分かってもらえたと思います。この手順書はそのような過程を経てできていますので、利用されることをお勧めします。

リファールルを評価するといえば、直観的に「簡単な話じゃないか！」と誤ってしまいます。「インボイスの数字をもとに、金額を計算すればいいのではないか。」と。そう、金額の話なのですが、こみ入った部分があります。たとえば不動産業者をやっている場合、何を評価しますか？ 家を売り、50 万ドルだったとします。この 50 万ドルは売り上げでしょうか。50 万ドルのビジネスをしたということでしょうか。答えはノーです。これでは誇張になってしまいます。数字の誇張ははばかられます。数字には相応の正確性が求められます。

私たちの組織はメンバーに対し、「前年度は何十億もの価値あるビジネスを生み出しました。」という話をするとき、その数字は正確である必要があります。そういう理由から、ここでは見るものを変える必要があります。不動産業者などの場合には、手数料の総額で評価することを勧めています。手数料は、買取り業者なのか、販売業者なのか、はたまたブローカーなのかによって、1.5%~6%の間で変わってきます。

このようにいくつか変数になる部分はあるのですが、大事なことは手数料で評価する、ということです。ウェブデザイナー、ビジネスコーチ、カイロプラクターや写真家のようなサービス提供者であれば、サービスの対価を評価します。時間あたりの支払いもしくは総額です。

受託業者の場合は、どうすればいいでしょう？これは少し複雑だと思います。受託した仕事全体を見たとしても、そのほとんどは下請け業者に支払ってしまいますので、扱いが難しくなります。これはちょっとした問題です。最近、この話が出てきました。ただこの場合でも総額でいいと思います。

1万ドルの仕事が入ってきたということは、それだけの価値がある仕事だということです。「下請けに払わなくてはならない。」と言うかもしれません。そのとおりです。ただ、質問があります。あなたがレコーディングをする時、お金を払わなければいけない人がいますよね。自分ひとりで全てをやっているのであれば、私たちは皆お金を払わなければいけない人達があります。よしんば自分でやっていたとしても、プリンターや電話などの経費が必要になってきます。この考え方を延長すると、総利益を評価する、というところに行き着きます。これは、長い間話し合ってきたことのひとつです。総利益にすれば、受託業者にも、他のどんなビジネスにも配慮した形になります。

ところが、何年も前に総利益による評価を試みたのですが、その時に問題が出てきました。みんな、総利益を言いたがらないのです。みんな言いたがらない。ショッキングなことですが、みんな嘘をつこうとします。総利益がいくらか、いくら稼いでいるかを知られたくないので本当に稼いでいる額より少ない額を申告する人もいます。

総利益の額に引け目を感じていて、多めの金額を申告する人もいます。総利益は正確な算定がとても難しいものです。みんな情報を出してくれないのです。修理工や請負業者の場合には、数字は数字です。コストが発生することは理解できます。コストは誰にとっても発生します。手数料をもらう不動産業者の場合、その手数料は100%が利益になるのでしょうか。そんなことはありません。そこから差し引かなければならないコストがあります。誰にとってもコストは発生します。複雑な話です。

これらを一通り示し、説明した何ページかの文書がありますが、これが手順書です。目を通して見て下さい。

一番大事なのは、チャプターのリファールの評価を始めることです。価値を評価してください。評価なくして成功なしですから、評価を行い、チャプターのゴールを設定してください。話がわかってもらえましたでしょうか。

これが今日の私からのメッセージです。もしこのポッドキャストを聴いて、チャプターで生み出したビジネスを評価したら、教えてほしいことがあります。そうすることで、チャプターにとってどんな効果があったのかを教えてください。評価がとても大事であることを、チャプターのメンバーに説明する必要があります。チャプターでは仕事がたくさんありますが、チャプターのメンバーに、なぜ評価がとても大事なのか、どうしてそれが異なる結果を生み出すのかを説明してください。今日はここまでですね。

**【BNI 三重リージョン ディレクターより】 ※今月の担当は坪井達也です。**

8月は終戦記念日やお盆があり、ご先祖のことを思い出す機会が多いのではないのでしょうか。私の祖父は他界しておりますが、陸軍におり、舞鶴などに駐屯していたそうです。

ご先祖を思い出す時、命の繋がりを思わずにはられません。過去からの血の繋がりがあり、いま元気に事業をさせていただいていることに感謝しています。

先代や先々代から続く素晴らしい事業を継承されている方々も BNI 三重リージョンのメンバーに多くいらっしゃいます。創業の方も含め、長く続く事業発展のため、BNI がお役に立てるよう、今後ともお付き合い下さい。

**【編集者より】**

毎週発生しているリファーラルですが、追跡管理をしてリファーラルの価値を評価している方はどれ位いらっしゃるのでしょうか？ 博士が仰っているように、根拠のあるデータが揃っているので、きちんと取り組めば結果に繋がることは間違いないですね。是非チャプター全体で共有してみてください。